## ロジックモデル

| | 番号 | 個別施策（アウトプット） | 番号 | 中間成果（中間アウトカム②） | 番号 | 中間成果（中間アウトカム①） | 番号 | 目指す姿（分野アウトカム） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 予防・啓発 | 1 | 予防・健康づくりの普及啓発<br>指標：・信州ACE（エース）プロジェクト推進ネットワーク登録団体数 | 1 | 県民が脳卒中についての正しい知識を持ち、生活習慣の改善に取り組んでいる<br>指標：・食塩摂取量<br>・喫煙率 | 1 | 脳卒中の発症を予防できている<br>指標：・脳血管疾患の受療率（入院）<br>・脳血管疾患の受療率（外来） | 1 | 県民が脳卒中の予防につとめるとともに、罹患した場合も必要な医療を受け、安心して暮らすことができる |
| | | | 2 | 県民が自身の健康状態を把握している<br>指標：・特定健康診査実施率<br>・特定保健指導実施率 | | | | |
| 救護 | 2 | 初期症状と適切な対応に関する知識の普及<br>指標：・早期受診・救急受診の必要性に関する普及啓発活動の実施件数 | 3 | 発症後できるだけ早期に専門医療機関へ搬送されている<br>指標：・救急要請（覚知）から医療機関への収容までに要した平均時間 | 2 | 脳卒中患者が、住む場所に関わらず必要な医療を受けることができる<br>指標：・脳血管疾患の年齢調整死亡率 | | |
| | 3 | 患者の観察や搬送基準の整備<br>指標：・脳卒中疑い患者に対して主幹動脈閉塞を予測する６項目の観察指標を利用している消防本部数 | | | | | | |
| | 4 | 感染症発生・まん延時や災害時における救急搬送体制の維持 | | | | | | |
| 急性期 | 5 | 脳卒中の急性期医療に24時間365日対応できる体制整備 | 4 | 発症後早期に専門的な治療を受けられている | | | | |
| | 6 | 感染症発生・まん延時や災害時においても、患者が必要な通常の急性期医療を受けられる体制整備 | 5 | 発症後早期に専門的なリハビリテーションを受けられている | | | | |
| | 7 | 誤嚥性肺炎等の合併症の予防及び治療が行える体制整備 | | | | | | |
| | 8 | 廃用症候群を予防し、早期に自立できるリハビリテーションの実施体制の整備<br>指標：・脳卒中リハビリテーションが実施可能な医療機関数（人口10万対） | | | | | | |
| | 9 | 回復期の医療機関やリハビリテーション施設との円滑な連携体制の構築<br>指標：・脳卒中に関する地域連携ができている二次医療圏数 | | | | | | |
| 回復期 | 10 | 専門医療スタッフによる集中的なリハビリテーションが実施可能な医療機関の整備<br>指標：・（再掲）脳卒中リハビリテーションが可能な医療機関数（人口10万対）<br>・脳卒中リハビリテーション看護認定看護師及び脳卒中認定看護師の数（人口10万対）<br>・摂食・嚥下障害看護認定看護師数（人口10万対） | 6 | 身体機能の早期改善のための集中的リハビリテーションを受けられている | 3 | 脳卒中患者が、日常生活の場で質の高い療養生活を送ることができている | | |
| | 11 | 誤嚥性肺炎等の合併症の予防および治療が行える体制整備 | | | | | | |
| | 12 | 急性期および維持期の医療機関や施設、地域の保健医療福祉サービスとの連携体制の構築<br>指標：・（再掲）脳卒中に関する地域連携ができている二次医療圏数 | | | | | | |
| 維持期・生活期 | 13 | 生活機能の維持・向上のためのリハビリテーションが提供される体制整備<br>指標：・（再掲）脳卒中リハビリテーションが可能な医療機関数 | 7 | 生活機能維持・向上のためのリハビリテーションを受けられている | | | | |
| | 14 | 誤嚥性肺炎等の合併症の予防および治療が行える体制整備 | 8 | 在宅療養支援を受けられている | | | | |
| | 15 | 急性期および回復期の医療機関等との連携体制の構築<br>指標：・（再掲）脳卒中に関する地域連携ができている二次医療圏数 | 9 | 治療と仕事の両立支援・就労支援を受けることができる | | | | |
| | 16 | てんかん、失語症、高次脳機能障害等の後遺症を有する人への支援体制整備 | | | | | | |
| | 17 | 在宅での療養支援体制の整備<br>指標：・在宅療養支援診療所・病院数 | | | | | | |
| | 18 | 治療と仕事の両立支援・就労支援体制整備<br>指標：・両立支援コーディネーター基礎研修の受講者数 | | | | | | |
| 再発・重症化予防 | 19 | 再発予防の治療や基礎疾患・危険因子の管理、合併症への対応が可能な体制整備<br>指標：・（再掲）脳卒中リハビリテーション看護認定看護師及び脳卒中認定看護師の数（人口10万対）<br>・かかりつけ薬剤師指導料及びかかりつけ薬剤師包括管理料の算定が可能な薬局の数 | 10 | 再発や重症化を予防できている | | | | |